

令和7年度木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクト公募要領

木曽谷・伊那谷フォレストバレーにおける人材育成やイノベーション創出に関する取組を支援するため、木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクトをこの公募要領に基づき、次のとおり公募します。

1 目的

木曽谷・伊那谷フォレストバレーが「木や森の『学び』と『暮らし』に会える場所」として定着し、全国から人材が訪れる魅力ある地域とするため、市町村や民間事業者が主体となって実施する、人材育成やイノベーション創出に関する取組を支援する。

2 定義

言葉の定義は、以下のとおりとします。

(1) 木曽谷・伊那谷フォレストバレーの関係機関とは、次の表に掲げる機関とします。

信州大学農学部、長野県林業大学校、長野県林業総合センター、長野県上松技術専門校、長野県木曽青峰高等学校、長野県上伊那農業高等学校、伊那市産学官連携拠点施設（INADANI SEES）、長野県林業労働力確保支援センター
--

(2) 要綱第4（2）に規定する木曽谷・伊那谷の範囲は、上伊那地域振興局管内、南信州地域振興局管内、木曽地域振興局管内及び塩尻市内とします。

3 応募者の要件

本事業に応募できる者は、次のいずれかに掲げる者としてします。

- (1) 長野県内の市町村
- (2) 長野県内に事務所を有する株式会社、合名会社、合資会社、合同会社、森林組合、事業協同組合、企業組合、特定非営利活動法人等（以下「事業者等」という。）

4 事業内容の要件

公募する事業内容は、次の（1）から（3）の要件全てを満たすこととします。

- (1) 木や森に関する人材育成又はイノベーション創出に向けた新たな取組であること
- (2) 木曽谷・伊那谷の木や森に関する資源を活用した取組であること
- (3) 木曽谷・伊那谷フォレストバレーの関係機関と連携する取組であること

5 補助対象経費等

(1) 対象経費、補助率等は以下のとおりです。

事業の種類	対象経費	交付対象者	補助率
資機材導入費	事業の実施に必要な資機材の導入であって、1件10万円以上の備品の取得に係る経費	市町村	2分の1以内
		事業者等	4分の3以内
活動費	資機材導入費以外の経費で、報償費、使用料、原材料費、委託費、役務費、旅費、広報費、需用費	市町村	2分の1以内
		事業者等	10分の10以内

- (2) 事業実施の限度は、事業実施の初年度を含め連続する3か年度までとします。
- (3) 補助金額の上限は、事業実施年度において1事業実施主体あたり100万円とします。
- (4) 本事業における補助対象経費は、次の表のとおりとします。

資機材導入費	事業の実施に必要な資機材の導入で1件10万円以上の備品の購入	
活動費	資機材導入費以外の以下の経費	
	区分	主な内容
	報償費	講師等謝金
	使用料	会場使用料、機器等のレンタル、高速道路使用料等
	原材料	試作品等の製作等に必要な材料費
	委託費	講座開催、アドバイザー、デザイン等の委託
	役務費	保険料、通信運搬費、手数料
	旅費	講師費用弁償
	広報費	広告宣伝、パンフレット作成等
	需用費	消耗品、燃料、印刷費

※ただし、次に掲げる経費は補助対象経費から除く

消耗品のうち汎用性のある機器（PC、カメラ等）、不動産の購入費、負担金・寄付金、施設整備（歩道整備、看板設置等）

- (5) 長野県及び国の他の同趣旨の補助金及び交付金等との併給はできません。

5 応募方法

本事業に応募する場合は、事業計画書等を作成する必要があります。提出書類に必要事項を記入のうえ、メールにより提出してください。（募集期間最終日の午後5時まで到着したものを有効とします。）

- (1) 募集期間

令和7年4月24日（木）から令和7年5月23日（金）まで

- (2) 提出書類

①参加申込書（別紙様式のとおり）

②事業計画書及び収支予算書（様式第1号及び1号の附表）

このほか、事業内容を説明する資料（任意様式）の添付は可

③法人・団体の概要が分かる書類（定款、規約、会則、パンフレット等）

- (3) 提出先

以下のとおりメールにより提出してください。

（送信先）長野県林務部信州の木活用課 林業イノベーション創出担当

（メールアドレス）ringyo@pref.nagano.lg.jp

（件名）令和7年度木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクト

- (4) 必要に応じて応募内容について問合せを行うことがあります。

6 公募事業の審査及び採択決定

- (1) 評価内容

木曽谷・伊那谷フォレストバレー運営協議会において設置する令和7年度木曽谷・伊那

谷フォレストバレー関連プロジェクト評価会議において、次の項目により評価を行います。

項目	評価内容	配点
事業の適当性	事業内容は、フォレストバレー構成の目的に合致するものか。公的に支援する事業として適当か。	20
	プレゼンテーションを通じて、事業の実施に向けた熱意が強く感じられるか。	10
実現の可能性	事業の実施に必要な取組体制が確保されているか。関係機関との連携によるプロジェクトの実施が想定されているか。	20
	将来的に自立した活動として持続性が見込まれるか。	10
事業の必要性	事業内容はターゲットが明確で、ニーズに対応した取組となっているか。	20
	事業の成果は地域内外への波及効果が期待できるものか。	20
	合計	100

(2) 応募事業の選定の方法

- ①応募事業において、配点の合計点が高い者から順位を付けます。予算の範囲に応じて、順位の高い者から採択とします。
- ②応募事業の選定に当たっては、評価会議を開催し、提出書類及びプレゼンテーションにより評価を行いますので、出席してください。

■評価会議及びプレゼンテーションについて

日時 令和7年6月10日（火） 9:30～12:00（30分程度）

場所 伊那市産学官連携拠点施設 INADANI SEES（伊那市西箕輪 7200-27）

資料等 応募時に提出した事業計画書及び収支予算書その他、事業内容を説明する資料があれば使用することができます。

※プレゼンテーションの詳細については、参加者へ個別に連絡します。

- ③応募者多数の場合は、木曽谷・伊那谷フォレストバレー運営協議会の事務局において、②プレゼンテーションを行う者を書類により選考します（書類選考）。書類選考により不採択とされた者は、②プレゼンテーションに参加できません。

(3) 審査結果

応募者に対して、事業計画の審査結果（採択又は不採択）を通知します。なお、結果（不採択理由等）に関するお問い合わせには応じません。

7 採択後の手続き

採択通知を受けた事業実施主体は、補助金内示額を踏まえ、指定された期日までに補助金の交付申請の手続きを行ってください。

8 事業実施主体の責務

事業を実施するに当たっては、次の事項のほか、補助金等交付規則（昭和34年長野県規則第9号）及び木曽谷・伊那谷フォレストバレー関連プロジェクト補助金交付要綱を遵守して

ください。

- (1) 事業実施主体は、事業に係る経理について、帳簿及び支出内容に関する証拠書類を整備し、事業終了年度の翌年度から5年間保管する必要があります。

9 本県に関する問い合わせ窓口

長野県林務部信州の木活用課 林業イノベーション創出担当（TEL 026-235-7274）